

# 没後400年、絵画で見るシェイクスピア四大悲劇

■講師／立命館大学非常勤講師  
門屋 秀一



ミレイ《オフィリア》 ハムレットより

2016年はシェイクスピア(1564-1616年)没後400年。シェイクスピアの作品は18世紀以降の英国において重要な絵画モチーフとなりました。その中でも有名な四大悲劇に焦点を当て、シェイクスピアの作品の魅力にせまります。

父の復讐を果たすも毒剣に倒れるデンマーク王子『ハムレット』。不倫の妻を殺害したものの、その潔白を知り自殺するヴェニスの將軍『オセロ』。狡猾な娘達に騙され、誠実な末娘を失い狂死するブリテン王『リア王』。妻と共謀して王を暗殺し即位するものの、妻は狂死、自らも戦死するスコットランド勇将『マクベス』。没後400年となるシェイクスピアの四大悲劇をミレイらの西洋絵画でお楽しみ下さい。

- 日時 / 8月17日 水曜日 15時30分～17時
- 受講料 / 2,160円
- 教材費別途 / 300円(講師作成カラー教材)予定
- 入会金不要

お申し込み・お問い合わせは…



京都新聞文化センター

TEL 075(213)8141

〒604-8578 京都市中京区烏丸通夷川上ル京都新聞南館8階

キリトリ線

お申し込みはFAXでも承ります

FAX 075-213-8139

「没後400年、絵画で見るシェイクスピア四大悲劇」申込書

ふりがな		連絡先 自宅	( )
氏名		携帯番号	( )
会員番号		住所	
		(〒 )	

※楷書でご記入下さい。(受付日 / )